

<p><b>新行方市教育大綱</b> 基本目標【R3～7】 新たな価値を創造し 郷土と社会の未来を 切り拓く人間の育成</p>	<p><b>校訓</b> 「学び 磨き 思いやる」  <b>教育目標</b> 「志高く 逞しく 切り拓く」</p>	<p><b>社会に開かれた教育課程</b> ③安全・安心・誇り ④遅しく自らを磨く ⑤「考動皆志」(自ら考 え、行動し、皆で志高く)</p>
---	---	--

組織目標 (目指す生徒の姿) ⇒ 主体的に考え 判断し 勇気をもって 行動する!

- < 重点実践事項 >
- 1 新学習指導要領のねらいを確実に達成する授業構想・展開【学力向上】
  - 2 自己肯定感や自己有用感を味わえる空間【居場所づくり・絆づくり】
  - 3 質の高い教育を維持向上できる教師・組織【教師力向上】

～学力向上～	～居場所・絆づくり～	～教師力向上～
--------	------------	---------

◆行方市学校教育プラン「5つの矢」への対応◆ ①学力向上 ②いじめ、長欠・不登校対策  
③特別支援教育 ④幼児教育 ⑤基本的な生活習慣の定着、健康・安全教育

- ◆共通実践事項◆
- 1 「積極的な生徒指導」⇒教科指導・特別活動・部活動・学校管理内外を問わず意識
  - 2 「個別最適な学び・協働的な学び」⇒本質に迫る授業展開・GIGAスクール構想対応  
新しい授業風景(不易と流行)・情報モラル教育の日常化
  - 3 「感染症予防等社会変化への対応」⇒「知識」を「知恵」に変え「実践知」に変えていく取組

- 1 行方市学力向上授業研究指定【全教科】(10/15澤井先生)
  - 2 茨城大学と連携した授業改善
  - 3 ICTを加味した授業スタイル
  - 4 フォローアップ研修への適切な対応
- 計画訪問公開 ⇒  
フォローアップ公開 ⇒

- 1 「いじめSTOP絆づくりプロジェクト」の質的向上
  - 2 キャリア教育の充実
  - 3 小中一貫教育に基づく実践
- 重点：学力向上共通実践  
：不登校の早期対応
- 4 教科道徳の向上と実践化

- 1 教員評価・人事評価の趣旨に則った実践
  - 2 資質能力向上研修の充実
  - 3 目的に合致した働き方改革
- 部活動複数対応⇒80%  
月平均80時間超⇒0人
- 4 改善を常とするスタンス

- ☆数値目標(※SA基準)☆
- 1 「授業が分かる」の回答30%以上  
【R2年度末⇒16.7%】
  - 2 「授業に主体的に取り組んでいる」の回答30%以上  
【R3年度新規設定】
  - 3 校内定期テスト全学年・全教科年間平均60点以上  
【R2年度末⇒57.8点】
  - 4 学力診断テスト県平均点以上

- ☆数値目標(※SA基準)☆
- 1 「学校が楽しい」の回答40%以上  
【R2年度末⇒36.5%】
  - 2 「いじめの無い学校である」の回答40%以上  
【R2年度末⇒33.5%】
  - 3 「各種キャリア形成の取組は有効である」の回答40%以上  
【R2年度末⇒27%】
- ※SA: Strongly agree

- ☆数値目標(※SA基準)☆
- 1 「麻生中に通わせてよかった」の回答50%以上  
【R2年度末⇒47.2%】
  - 2 「遣り甲斐をもって勤務している」の回答75%以上  
【R2年度末⇒70%】
  - 3 教員評価の自己目標達成への積極的取組の回答90%  
【R2年度末⇒85%】

- ◆教師としての基本的な心構え◆
- 1 「教師は最大の教育環境」
  - 2 「踏襲は後退なり+αを」
  - 3 「エフェクティブスクール」
  - 4 「マンツーマン意識」
  - 5 「オーバートリアージ」
  - 6 「報・連・相・確・記」

研究テーマ 主体的・対話的で深い学びを確実に実現するための学習指導の在り方  
～評価からの授業改善を通して～ 【全教科・2年次】

麻生中学校創立10周年！ 自分に誇りを！ 仲間に感謝を！ 学校に輝きを！